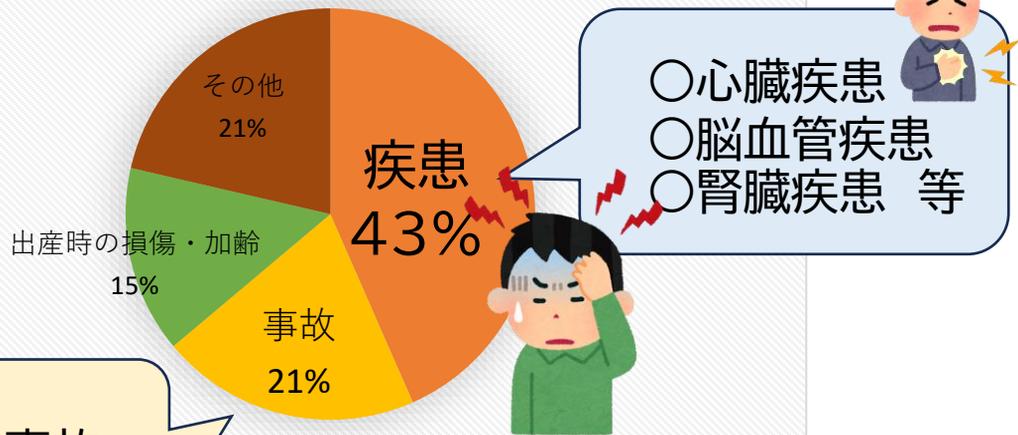


介護・障がい・認知症

身体障害者の現状

18歳以上の**約488万人**が身体障害者に認定されています。
また、身体障害の原因がさまざま、事故や出産時の損傷・加齢と比べ、心疾患や脳血管疾患の**疾患(病気)**によるものが多い状況にあります

身体障害の原因（身体障害者）



事故のうち
31.0%が交通事故
33.1%が労働災害



※原因が「不明」「不詳」を除いて計算

厚生労働省「平成18年身体障害児・者実態調査結果」より日本生命にて算出

病気から身体障がいになることも



えっ！
病気で身体障害に…



障害年金の認定事例

国民年金法にもとづく障害等級1級に認定された事例です。
障害等級は「身体の機能の障害」または「長期にわたり安静を必要とする病状」の程度によって決定されます。

障害等級1級の状態とは？

他人の介助が無ければほとんど日常生活を送る事が出来ない状態。
例えば身のまわりのことはかろうじてできるが、それ以上の活動はできない状態

障害等級1級の認定事例

肢体の障害(くも膜下出血)

くも膜下出血によって右上下肢に麻痺が残り、歩行できなくなった。
常時介護が必要な状態となり、
障害等級1級と認定された



肢体の障害(交通事故)

車の運転中に自損事故を起こして脊髄損傷。
下半身のまひで両下肢とも全く感覚を失ってしまい。車いすでの生活を
余儀なくされ、勤務先を退職。
障害等級1級と認定された。



要介護1の認定事例

要介護1級の状態とは？

概ね6カ月以内に、疾病等により日常生活に支障(不安定さ)が見られ、それに伴い介護度の見直しが必要な状態。もしくは理解力や判断力の低下があるため、日常生活に支障をきたすような症状・行動が多少みられるが、誰かが注意していれば自立している状態。

脳梗塞

脳梗塞を発症し入院。
その後リハビリを行い、退院した。
リハビリの甲斐があり、立ち上がる時や片足で立つ時に多少の助けが必要な状態まで回復し、要介護1に認定された。
また在宅での自立した生活を継続するために、手すりの取り付けを行った。

交通事故

交通事故により片足に障害が残った。
立ち上がる時ふらつく等の不安定なため、杖を使用している。
掃除、洗濯などの家事の一部の介助が必要となった。



※障害等級、要介護の認定は症状等から総合的に判断されるため、上記と同様の事例でも認定の結果が異なる場合があります。
※本パンフレットに記載の公的制度の内容は2022年2月時点のものです。

もしあなたが介護状態になった場合 どなたに介護をお願いしますか？

施設に入居

家族



たとえば 世帯主が働けなくなってしまうと

病気やケガで障害状態や介護状となってしまった場合
治療費や介護費用といった出費がかさみます。
また住宅ローンや教育費などの支払いは引き続き必要となります。

働けなくなった時や万一の時受けられる
公的保障制度について
知っておきましょう

詳しい内容は、チャットボットの
あなたに必要な保障額の計算方法をご確認下さい



あなたに必要な**保障額**の**計算方法**

チャットボットで確認出来ます

STEP1

1分でわかる！かんたん保険診断



チャットボットであなただにぴったりの保険探し

さあ！はじめよう ▶

STEP2

僕の質問に答えてね！

① 1分間でわかる！あなたにピッタリの保険診断

②あなたに必要な保障額の計算方法

CHECK

保険相談をしたい

こちらもおすすめ!!

①1分間でわかる！
あなたにピッタリの
「保険診断」



リスクに対する備えについて 考えてみませんか？



死後の整理資金

病気やケガへの
備え

遺された家族
の備え

人生を
とりまくリスク

働けなくなった時
重い病気の
備え

教育資金の
備え

障がい・介護
認知症への
備え

老後・将来への
備え



あなたに必要な保障は
1分間診断でご確認下さい

